

東北地方太平洋沖地震への本学からの支援内容について
(平成23年3月18日現在)

本学では、以下のとおり被災地への物的・人的支援を行っています。

I. 物的支援

1. 東北ブロック6大学病院[※]への支援

文科省医学教育課からの要請により、以下のとおり支援可能な医薬品等を登録している。

①医学部附属病院から、医薬品(51点)や医療材料(24点)

②歯学部附属病院から、医療材料(41点)や歯ブラシ(600本)

[※]弘前大学病院(国立)、岩手医科大学病院(私立)、東北大学病院(国立)、秋田大学病院(国立)、山形大学病院(国立)、福島県立医科大学病院(公立)

2. 東北大学への支援

国立大学協会からの要請により、簡易マスク、電池、ゴミ袋等11点を支援している。

3. 東京大学医学部附属病院の要請

医学部附属病院から、インシュリンを支援している。

II. 人的支援

1. 医学部附属病院

①医師の派遣

以下のとおり、医師等を派遣している。

第1隊

出発日: 3月11日

到着日: 3月12日

派遣先:(参集場所)宮城県仙台医療センター

派遣人数:医師4名、看護師1名、事務2名 計7名

派遣車:ドクターカー1台、ワンボックス車1台

帰京日: 3月14日

第2隊

出発日: 3月16日

到着日: 3月17日

派遣先:(参集場所)岩手県庁災害支援本部 → 大船渡病院へ移動

派遣人数:医師5名

派遣車:ドクターカー1台、ワンボックス車1台

帰京日:未定

②重症患者等の受入れ

・宮城県から、重症患者1名を3月18日に受入れている。

・人工透析患者の受入れている。(3月18日5名、19日5名)

③検死医の派遣

医師1名を派遣している。

派遣地域:福島県相馬市を中心

期間:3月16日~22日

2. 歯学部附属病院

検死医の派遣

歯科医師14名(院生4名を含む)を登録している。